

外務・英連邦省の香港関係文書 (FCO 40/FCO 21) を
通して見る20世紀後半の香港の歴史

from
Canton · Shumchun · Macao

"Down with the British imperialists!" is the main slogan in the rallies held in Canton recently for 3 consecutive days. A total of about 800,000 people took part.

The forceful demonstration in Canton staged by men of the Peoples' Liberation Army of the Canton Military Region, and the firm support they extended to their compatriots in Hongkong, greatly encouraged all the patriotic Chinese in Hongkong in their struggle against British imperialists.

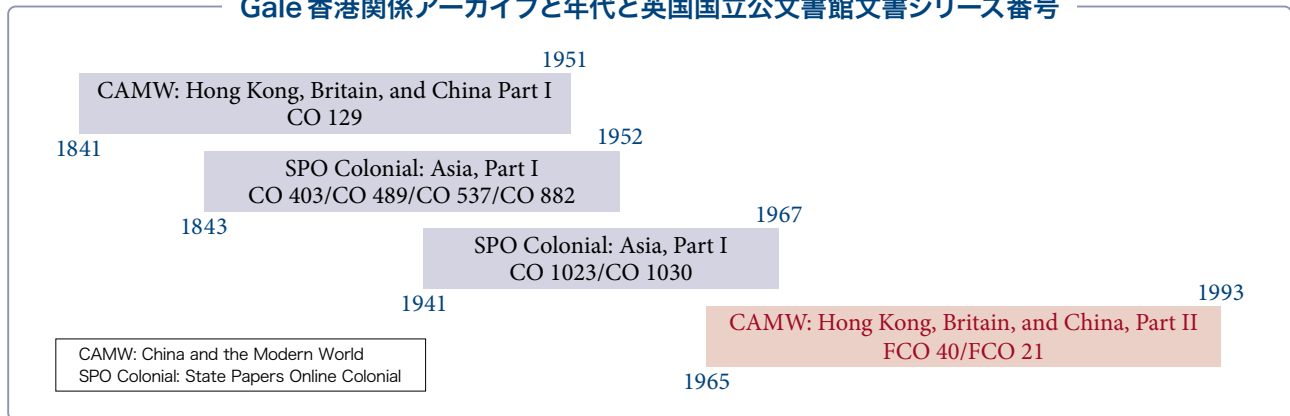
China and the Modern World: Hong Kong, Britain, and China Part II, 1965-1993

China and the Modern World: Hong Kong, Britain, and China

外務・英連邦省の文書約 39 万ページを搭載

本アーカイブは中国と近代世界に関する英国政府文書等の歴史文書を電子化して提供するアーカイブシリーズ China and the Modern World の第 7 集です。英国国立公文書館が所蔵する英国外務・英連邦省文書シリーズ FCO 40: Hong Kong Departments: Registered Files, Hong Kong, British Honduras, British Indian Ocean Territories and the Seychelles と FCO 21: Far Eastern Department: Registered Files から香港関係の約 39 万ページを選びました。China and the Modern World では香港関係文書集の第 1 部として既に、英国植民地省文書シリーズ CO 129: War and Colonial Department and Colonial Office: Hong Kong, Original Correspondence の文書群を提供していますが、本アーカイブは英国政府の香港関係文書集の第 2 部として提供されるものです。

Gale 香港関係アーカイブと年代と英国国立公文書館文書シリーズ番号



20 世紀後半香港小史

1960 年代後半に世界各国で発生した学生や労働者による抗議運動の波は香港にも押し寄せました。1966 年にフェリーの運賃値上げに反対するデモ隊が警察と衝突し、1 人の若者が命を落としました。翌年、労働争議に端を発して発生したデモは大規模な抗議運動に発展、折しも中国で始まっていた文化大革命の影響を受けた若者や労働者が過激な行動に走り、反植民地闘争の様相を呈するに至ります。6 カ月間断続的に続いた暴動は 50 人以上の死者と 1,000 人以上の負傷者を出す大惨事となりました。中国政府は香港の抗議運動を支持したに止まらず、香港政府が新華社通信香港支局の局員を逮捕したことに対する報復措置として、ロイター社の北京駐在英国人特派員を自宅軟禁措置に置くなど、香港暴動は局地的な紛争を超えて、英中関係を揺るがす事態に発展しました。1960 年代の暴動の背景には劣悪な住宅、医療、教育等の社会インフラに対する民衆の不満がありました。1970 年代前半に香港総督に就任したマレー・マクルホースは公共投資を増大し、住宅、医療、教育の水準を上げることに努めました。また、中国本土からの不法移民に対して合法的な滞在許可証を発行するタッチベース政策を採用し、非熟練労働者に対する需給ギャップの解消に努めました。しかし、中国からの移民が住宅や医療の供給を圧迫すると世論の高まりや香港経済の知識経済化や金融化を推進する政府の政策を受け、タッチベース政策は 1980 年に廃止されます。返還を控えた香港の将来を巡る政治的動きは 1970 年代初頭に始まります。国連に加盟した 1972 年、中国は香港を植民地から除外するよう国連に要求、香港の法的地位は英国の直轄植民地から属領に変更されました。英国は返還期限の延長や中国の主権を認めつつ行政権を英国に残す案を中国に提示するも、一国二制度を主張する中国政府の拒否に遭います。元々台湾統一のための方法として唱えた一国二制度の理念は本土、香港、台湾の統一を悲願とする中国にとって譲ることが出来ない原則でした。1982 年から 1984 年までの英中間の交渉を経て、最終的には一国二制度の原則を骨子とする共同宣言がサッチャー首相と鄧小平の間で署名され、香港は 1997 年 7 月 1 日に中国に返還され、国防と外交を除く高度の自治を保障された特別行政区として中国の主権下に置かれることが合意されました。英国政府にとっては防戦一方に終わった交渉のように見えますが、既に 1968 年にスエズ運河以東からの英軍の撤退を表明し、経済的には香港への投資が減少する一方で、EC への加盟申請をする状況の中で、香港はもはや英国の経済的資産ではないと 1967 年に大蔵省が表明するなど、脱植民地化の流れは止めることができないとの判断が英国政府の側にはありました。返還後も 50 年間は経済・社会制度は変更されないとされたことを受けて、香港政府は立法会の民主化を進める方向を打ち出します。その一方で、中国政府は返還後の憲法に相当する香港基本法を制定します。一国二制度の原則に沿う形での制定と中国側は主張するものの、草案作成の過程で共同声明との整合性に英国政府が疑問を呈するなど、将来に禍根を残すこととなりました。

China and the Modern World シリーズ

- ◆ Missionary, Sinology, and Literary Periodicals 1817-1949
- ◆ Records of the Maritime Customs Service of China 1854-1949
- ◆ Diplomacy and Political Secrets 1869-1950
- ◆ Hong Kong, Britain, and China 1840-1950
- ◆ Imperial China and The West, Part I: 1815-1881
- ◆ Imperial China and The West, Part II: 1865-1905
- ◆ Hong Kong, Britain and China Part II, 1965-1993
- ◆ Records of Shanghai and the International Settlement, 1836-1955 < 2023年12月リリース予定 >

na Part II, 1965-1993

—収録文書 (FCO 40) (例) —

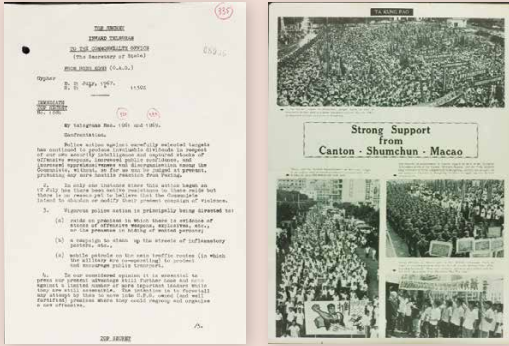
- ◆ FCO 40/45-54: 九龍の騒乱(1967-86)
- ◆ FCO 40/63-70: 中国との関係(1967-68)
- ◆ FCO 40/74-76: 中国国境での事件(1966-68)
- ◆ FCO 40/81-83: 英国のEEC加盟：香港との貿易への影響(1967)
- ◆ FCO 40/88-89: 学校での共産主義活動(1967-68)
- ◆ FCO 40/95-97: 香港守備隊の強さ(1967-68)
- ◆ FCO 40/105-107: 香港の騒乱：プロバガンダ(1967-69)
- ◆ FCO 40/113-115: 共産党系新聞への活動(1967-68)
- ◆ FCO 40/124-127: 香港における社会福祉と労働者の状態(1966-68)
- ◆ FCO 40/131: 郷議局代表団：英国訪問(1967-68)
- ◆ FCO 40/138: シェパード卿の香港訪問(1967)
- ◆ FCO 40/145-150: 1966/1967年騒乱後の拘留者と受刑者(1966-69)
- ◆ FCO 40/158-160: 香港の将来(1968-69)
- ◆ FCO 40/168-172: 対途上国特惠関税(1968-70)
- ◆ FCO 40/179-183: 米国への繊維製品の輸出(1968-69)
- ◆ FCO 40/187-190: カナダへの綿製品の輸出(1968-70)
- ◆ FCO 40/198-201: ノルウェーとスウェーデンへの繊維製品の輸出(1968-69)
- ◆ FCO 40/203-205: 英国への繊維製品の輸出(1968-70)
- ◆ FCO 40/208-209: 英国生産性・効率性研究：香港の輸出への影響(1969)
- ◆ FCO 40/239-240: 移民規制(1969)
- ◆ FCO 40/266-267: 香港の労働者の雇用状態(1969-70)
- ◆ FCO 40/268-269: 香港の労働組合登録関係法制(1970)
- ◆ FCO 40/273-274: EECと香港の貿易関係(1969-90)
- ◆ FCO 40/287: 香港政府の教育政策(1970)
- ◆ FCO 40/295-296: 香港の賄賂防止法制(1970)
- ◆ FCO 40/299: 香港の犯罪率増加の問題(1970-71)
- ◆ FCO 40/306: 香港の住宅・再定住政策(1970-71)
- ◆ FCO 40/321: 香港における英政府の代表：代表の役割に関する議論(1970)
- ◆ FCO 40/329: 香港総督サー・マレー・マクルホースへの指針(1971)
- ◆ FCO 40/331: 香港の将来に関する長期的研究(1970-71)
- ◆ FCO 40/344-347: 香港駐留英国軍軍事部門維持費の香港による負担(1971)
- ◆ FCO 40/367-371: サー・アレック・ダグラス＝ヒューム外相の香港訪問(1970-72)
- ◆ FCO 40/382: 香港の教育に対する共産主義の脅威：共産主義系学校(1972)
- ◆ FCO 40/386-387: 香港における放送の将来(1972)
- ◆ FCO 40/393-394: 香港における商船の登録(1972)
- ◆ FCO 40/407: 香港の政党(1973)
- ◆ FCO 40/410: 香港の統治機構強化に関するマッキンゼー報告：梗概含む(1973)
- ◆ FCO 40/415-416: 英国首相エドワード・ヒースの香港訪問(1973-74)
- ◆ FCO 40/425-428: 香港のスターリングポンド建て資産と国際収支(1972-74)
- ◆ FCO 40/439-440: 香港総督サー・マレー・マクルホースの外交報告(1973-74)
- ◆ FCO 40/445-450: 香港の死刑の調査(1973)
- ◆ FCO 40/451-457: 香港の警察と公務員の賄賂と汚職の申し立て(1973)
- ◆ FCO 40/460-464: 香港の麻薬問題の調査(1973)
- ◆ FCO 40/468-472: 香港の地下鉄建設(1973)
- ◆ FCO 40/522-523: 香港の金融経済政策の将来(1973-75)
- ◆ FCO 40/527-530: EEC一般特惠関税制度の香港への資格付与：香港の繊維製品・靴の輸出の除外(1974)
- ◆ FCO 40/533-535: 香港の野生生物保護法制(1973-74)
- ◆ FCO 40/558-559: 香港の反汚職委員会の発足(1974)
- ◆ FCO 40/560-563: 香港からの外国人の追放(1973-74)
- ◆ FCO 40/622: ジェイムズ・キャラハン外相の香港訪問(1975)
- ◆ FCO 40/651-654: 香港から他国へのベトナム難民の再定住(1975)
- ◆ FCO 40/719-720: 香港のベトナム難民への英国の支援(1974-76)
- ◆ FCO 40/742: 独立付与の原則と手続き(1977)
- ◆ FCO 40/764: 香港の地位に関する英国の政策(1977)
- ◆ FCO 40/775-781: GATT多角的繊維取り決めの香港への影響：繊維品のEEC輸出に関する交渉(1969-88)
- ◆ FCO 40/792-793: 香港における児童の雇用(1976-77)
- ◆ FCO 40/795-798: H.A.ターナー教授の香港労使関係の研究(1977)
- ◆ FCO 40/812-813: 中国から香港への移民(1974-77)
- ◆ FCO 40/819: 新界の土地に関する香港政府の政策(1977)
- ◆ FCO 40/945-948: 中国と香港の関係(1977-78)
- ◆ FCO 40/970-973: 香港の電力供給：青山発電廠プロジェクト(1978)
- ◆ FCO 40/1002-1003: プレシヤスブラッドゴールデンジュビリー中学校閉鎖に関する議論(1978)
- ◆ FCO 40/1029-1030: 香港の公務員給与に関する政策(1973-78)
- ◆ FCO 40/1042-1043: 英国属領の将来に関する外務連邦省セミナー(1979)
- ◆ FCO 40/1050-1051: 香港総督サー・マレー・マクルホースの中国訪問(1978-79)
- ◆ FCO 40/1058-1061: 香港の将来：新界の租借(1977-79)
- ◆ FCO 40/1077-1079: 中国、香港、英国間の航空事業(1977-79)
- ◆ FCO 40/1084: 香港の誕生、死亡、養子に関する法制(1979)
- ◆ FCO 40/1085: 香港の婚姻に関する法制(1979)
- ◆ FCO 40/1087-1110: 香港のベトナム難民：ベトナムボートピープル(1978-79)
- ◆ FCO 40/1166: 香港と香港周辺の石油開発(1980)
- ◆ FCO 40/1167-1169: 中国への原子力輸出の香港への影響：広東省原子力発電所プロジェクト(1980)
- ◆ FCO 40/1188: 香港の人権(1980)
- ◆ FCO 40/1196: 香港の離婚法制(1980)
- ◆ FCO 40/1268: 英国、香港、台湾の関係(1981)
- ◆ FCO 40/1302: 中国の対香港投資(1981)
- ◆ FCO 40/1326: 香港における新華社通信のジャーナリスト(1981)
- ◆ FCO 40/1330-1337: 英国籍法改正の香港にとっての含意：1981年国籍法案(1981-82)
- ◆ FCO 40/1338-1339: 中国から香港への不法移民(1981)
- ◆ FCO 40/1422-1424: 香港とフォークランド紛争(1982)
- ◆ FCO 40/1426: 香港と日本の関係：日本の歴史教科書改訂に対する抗議(1982-83)
- ◆ FCO 40/1438-42: 英国首相マーガレット・サッチャーの香港と中国訪問(1982)
- ◆ FCO 40/1446-1453: 香港の将来(1982)
- ◆ FCO 40/1481-1487: ベトナム難民の香港から英国への再定住(1981-82)
- ◆ FCO 40/1504-1510: 香港における査証と入国許可証に関する政策(1982)
- ◆ FCO 40/1513-1514: 香港の同性愛法制：官庁における同性愛者の雇用(1982)
- ◆ FCO 40/1546-1558: 香港の将来(1982-83)
- ◆ FCO 40/1620-1622: 香港の金融政策(1983)
- ◆ FCO 40/1635-1639: 香港の憲法制度史(1979-84)
- ◆ FCO 40/1652-1658: サー・ジェフリー・ハウ外相の中国と香港訪問(1983-84)
- ◆ FCO 40/1708-1716: 香港の将来：共同宣言の準備(1984)
- ◆ FCO 40/1727-1728: 香港の将来：世論調査(1983-1984)
- ◆ FCO 40/1736-1738: 香港の将来：議会の審議(1984)
- ◆ FCO 40/1756-1758: 香港の将来：合同宣言が香港で受容されるかどうかの検証(1984)
- ◆ FCO 40/1762: 香港の将来：合同宣言白書(1984)
- ◆ FCO 40/1768: 香港問題に関する英国政府と中国政府の合同宣言(1984)
- ◆ FCO 40/1770-1773: 合同宣言署名のための英国首相マーガレット・サッチャーの北京訪問(1982-85)
- ◆ FCO 40/1829-1835: 香港の将来：国籍と市民権(1984-85)
- ◆ FCO 40/1868-1871: 香港の将来：基本法(1985)
- ◆ FCO 40/1880-1883: 香港の将来：パスポートと査証(1985)
- ◆ FCO 40/1917-1918: 香港要人：サー・パオ・ユン：実業家(1985-86)

- ◆ FCO 40/1919: 香港要人：リー・カーシン：実業家(1986)
- ◆ FCO 40/1988-1992: 中国共産党総書記胡耀邦ら中国政府高官の英国訪問(1986)
- ◆ FCO 40/2049-2052: 香港の将来：関税と貿易に関する一般協定(1948-86)
- ◆ FCO 40/2055-2066: 広東省大亜湾原子力発電所プロジェクト：香港における安全性への懸念(1985-86)
- ◆ FCO 40/2115: 香港と日本の文化協定(1986)
- ◆ FCO 40/2175-2177: サー・デヴィッド・ウィルソンの香港総督への任命(1986-87)
- ◆ FCO 40/2297: 香港上海銀行(1987)
- ◆ FCO 40/2336-2342: 香港：出版物と映画の検閲規制に関する法制(1987)
- ◆ FCO 40/2629-2635: 香港立法会：覚書と議事録(1988-89)
- ◆ FCO 40/2656: 香港と台湾の関係(1989)
- ◆ FCO 40/2657-2658: 香港とマカオの関係(1982-89)
- ◆ FCO 40/2659-2661: 香港と中国の関係(1989)
- ◆ FCO 40/2665-2666: 香港と他の英属領の関係(1989)
- ◆ FCO 40/2667: 香港と日本の関係(1989)
- ◆ FCO 40/2668-2671: 中国の学生デモと国内政治状況：香港にとっての含意(1989)
- ◆ FCO 40/2709-2713: 香港：ベトナム難民：自発的本国帰還と強制的本国送還(1988-89)
- ◆ FCO 40/2714-2716: 香港のベトナム難民への英国政府の金融支援(1989)
- ◆ FCO 40/2727: 香港の司法の将来(1989)
- ◆ FCO 40/2762-2767: 香港の将来：防衛と公安(1989)
- ◆ FCO 40/2782-2785: 香港における稀少・絶滅危機種の貿易(1987-89)
- ◆ FCO 40/2813: 香港の汚染(1988-89)
- ◆ FCO 40/2821: 香港の公安条例(1989)
- ◆ FCO 40/2852-2853: 香港の政党(1990)
- ◆ FCO 40/2942-2944: ベトナムポートビープルと中国(1990)
- ◆ FCO 40/2995: 香港の将来：基本法に関する中国との意見交換(1990)
- ◆ FCO 40/3044-3048: 香港の象牙貿易(1973-90)
- ◆ FCO 40/3059-3065: 香港：港湾・空港開発戦略(PADS)(1989-90)
- ◆ FCO 40/3109-3114: 香港権利章典(1990)
- ◆ FCO 40/3194: 香港と日本の政治関係(1990-91)
- ◆ FCO 40/3202-3204: 香港総督デヴィッド・ウィルソンの英国とその他の国々の訪問(1991)
- ◆ FCO 40/3289: 1989年国家秘密法の香港への拡大適用(1991)
- ◆ FCO 40/3328: 中国著作権法：香港にとっての含意(1991)
- ◆ FCO 40/3340: 香港の将来：株式市場と為替相場(1991)
- ◆ FCO 40/3431-3433: 英国首相ジョン・メージャーの香港訪問(1991)
- ◆ FCO 40/3478-3479: クリス・パッテンの香港総督任命(1987-92)
- ◆ FCO 40/3490: 香港：反中国デモ(1992)
- ◆ FCO 40/3519-3534: 香港：海外文官制度(HMOCS)：政策(1987-93)
- ◆ FCO 40/3595-3599: 香港の金融問題に関する英中秘密協議(1992)
- ◆ FCO 40/3609: 国際原子力エネルギー機関(IAEA)と香港(1991-92)
- ◆ FCO 40/3614-3615: 英国・香港奨学金計画：香港の慈善家鄧肇堅氏の英国政府への寄付(1992)
- ◆ FCO 40/3625-3626: 香港の将来：憲法制度史：香港総督クリス・パッテンの提案に対する中国の反応(1992)
- ◆ FCO 40/3628: 香港の将来：基本法に関する英中間協議(1992)
- ◆ FCO 40/3640: 香港総督クリス・パッテンと中国政府高官の協議(1992)
- ◆ FCO 40/3641: 香港に関する中国とECの協議(1992)
- ◆ FCO 40/3655: 英国元首相サー・エドワース・ヒースの中国訪問(1992)
- ◆ FCO 40/3656: 香港総督クリス・パッテンの日本訪問(1992)
- ◆ FCO 40/3659: 香港総督クリス・パッテンの英国訪問(1992)
- ◆ FCO 40/3681: 国連条約の香港への適用(1992)
- ◆ FCO 40/3797-3798: 主権移転後の香港の将来に関する日本からの支援(1991-92)
- ◆ FCO 40/3799-3802: 主権移転後の香港の将来に関する米国からの支援：マコネル法案(1992)
- ◆ FCO 40/3803: 主権移転後の香港の将来に関する欧州諸国からの支援(1992)
- ◆ FCO 40/3804: 主権移転後の香港の将来に関するオーストラリアとニュージーランドからの支援(1992)
- ◆ FCO 40/3806: 香港の将来に関するシンガポール前首相リー・クアンユーの見解(1992)
- ◆ FCO 40/3907-3909: 外交官、中国学者サー・パーシー・クラドックの回想(1993)
- ◆ FCO 40/3920-3923: 中国と香港に関する下院特別外交調査委員会(1990-93)
- ◆ FCO 40/3930: 香港の政党：香港民主同盟(1993)
- ◆ FCO 40/3931: 香港の政党：自由党(1993)
- ◆ FCO 40/3933: 香港の政党：香港民主民生協進会(1993)
- ◆ FCO 40/3942-3944: 香港：立法会の役割(1993-94)
- ◆ FCO 40/3965-3966: 中国にとっての最恵国待遇の地位：香港の利害(1993)
- ◆ FCO 40/3971: 香港における経営問題：香港上海銀行によるミッドランド銀行の吸収(1993)
- ◆ FCO 40/3972: 香港における銀行の状況(1993)
- ◆ FCO 40/3978: 香港：英系企業に対する中国の差別：スワイアー・グループ(1993)
- ◆ FCO 40/3979: 香港：英系企業に対する中国の差別：ジャーディン・マセソン・ホールディングス(1993)
- ◆ FCO 40/3980: 香港：衛星テレビ放送に対するライセンス供与の枠組(1993)
- ◆ FCO 40/3983-3986: 香港とメディア：インタビュー、報道局の発表、BBC国際放送(1993-94)
- ◆ FCO 40/4027: 中国の香港政策：概観(1993)
- ◆ FCO 40/4034-4035: 香港と台湾の関係(1993)
- ◆ FCO 40/4037: 香港総督クリス・パッテンと中国政府高官の接触(1993)
- ◆ FCO 40/4038-4042: 香港：6回の外相月次会議(1993)
- ◆ FCO 40/4049: 英国元首相キャラハン卿の中国と香港訪問(1993)
- ◆ FCO 40/4079-4080: 香港・欧州諸国間投資保護・促進協定(1993)
- ◆ FCO 40/4098: 香港と国際民間航空機関(1993)
- ◆ FCO 40/4113: 市民的及び政治的権利に関する国際規約の香港への適用(1992-93)
- ◆ FCO 40/4115: 中国の反体制活動家韓東方の中国から香港への追放(1993)
- ◆ FCO 40/4119: 香港：1993年公安修正法案(1993)
- ◆ FCO 40/4127: 中国不法移民の香港経由での米国への密航(1993)
- ◆ FCO 40/4151-4152: 香港特別行政区と英国の含意(1993)
- ◆ FCO 40/4164: 香港特別行政区における移動の自由(1993)
- ◆ FCO 40/4165: 香港政府から特別行政区への資産の移転(1993)
- ◆ FCO 40/4171-4172: 香港：南シナ海の実態(1993)
- ◆ FCO 40/4182-4183: 香港住民の中国での拘留(1993)
- ◆ FCO 40/4215-4219: 香港の将来：国籍：民族的マイノリティ(1992-93)
- ◆ FCO 40/1474: 香港のMTR(1982)

—収録文書 (FCO 21) (例) —

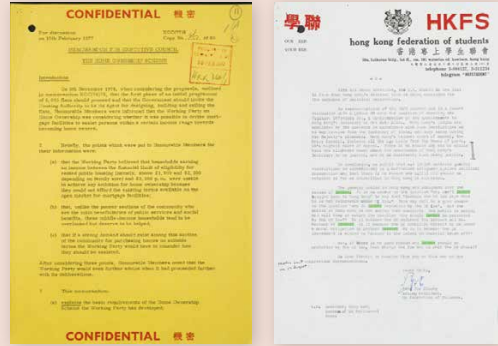
- ◆ FCO 21/541-1634: 香港の将来(1969-82)
- ◆ FCO 21/1734: 香港の将来：中英間の友好条約締結の可能性(1979-82)
- ◆ FCO 21/1735: 香港の将来：英国と中国以外の政府の見解(1979-84)
- ◆ FCO 21/1736: 香港の将来：中国と英国の「不平等条約」の改訂(1979-82)
- ◆ FCO 21/1737-1834: 中国と香港の関係(1979-83)
- ◆ FCO 21/1913-2211: 中国と香港の関係(1981-87)
- ◆ FCO 21/2214-2215: 台湾の香港の関係(1982-1990)
- ◆ FCO 21/2216: 香港と中国の政府高官の相互訪問(1981-82)
- ◆ FCO 21/2222: 中国と香港の関係：情報提供者(1969-82)
- ◆ FCO 21/3214: 香港と中国の経済的関係(1977-85)
- ◆ FCO 21/3263-4726: 香港と中国の政治的関係(1978-90)

1966-67年の暴動・抗議運動



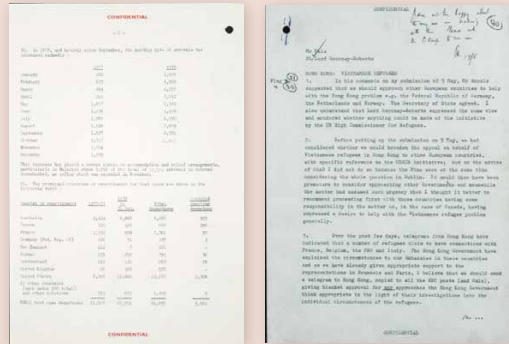
左は香港総督府から英連邦省宛の書簡で、暴動に対する警察の行動により武器が押収され、治安が回復する一方で、共産主義者の不安が増大していると報告している。[FCO 40/54] 右は香港の抗議行動を支持する中国各地やマカオのデモを報じる香港の中国共産党機関紙大公報 (Ta Kung Pao) の記事切抜き。[FCO 40/113]

公共政策・反汚職政策



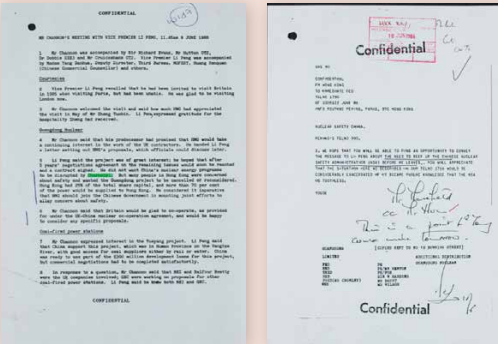
マクルホース総督の時代、香港政府は様々な社会政策を推進した。左は劣悪な住宅事情を改善するための住宅政策に関する文書を集めたファイル [FCO 40/818] に収められた持ち家推進政策に関する覚書。マクルホース総督が最優先で取り組んだのが汚職対策。右は汚職で不正に蓄財し、英国に逃亡した元警視長ピーター・ゴッパーの香港への送還を求める香港学生連合のヒース英国首相宛て書簡。[FCO 40/453]

ベトナム難民



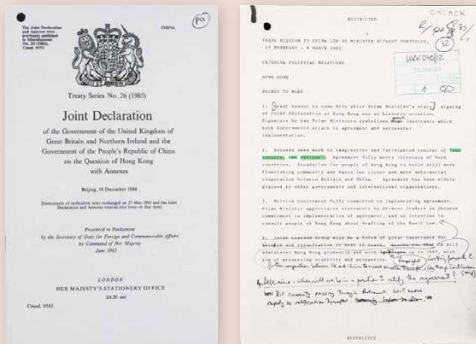
ベトナム戦争後に船に乗り国外脱出した多くの難民が香港に上陸した。左は香港に上陸した月別の難民数と移住先に向かった難民の数を示したものの。[FCO 40/998] 香港のベトナム難民の受け入れを欧州諸国に要請することに関する英連邦省香港インド局から連邦省政務次官宛ての書簡。[FCO 40/651]

広東省大亜湾原子力発電所建設プロジェクト



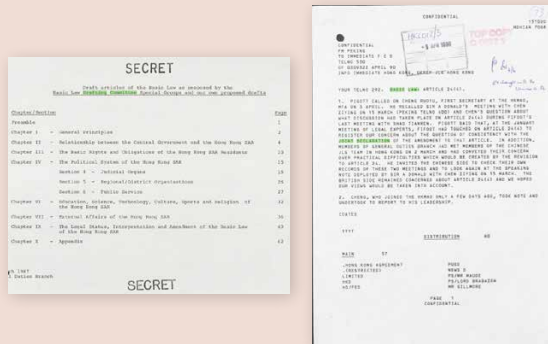
中国が計画する広東省大亜湾原子力発電所建設プロジェクトは香港に近い立地に加え、チェルノブイリ原発事故の影響もあり、香港に大きな不安要因となった。左はチェルノブイリ原発事故の1ヵ月後にロンドンで開催されたシャノン貿易産業相と中国李鵬副首相の会談。[FCO 40/2055] 右は中国の原子力規制機関の強化の必要性を李鵬に伝えるよう求めるエドワード・ユード香港総督の英連邦省宛の書簡。[FCO 40/2055]

香港返還に関する英中共同宣言



香港に関する英中共同宣言は1984年に合意された。[FCO 40/1859] 鄧小平の発案とされる一国二制度の概念は英国側に好意的に受け止められた。右は合意後に中国に貿易使節団が派遣された際の文書で、「共同宣言の成功は一国二制度という独創的で先見の明のある概念に帰せられる」と述べられている。[FCO 40/1859]

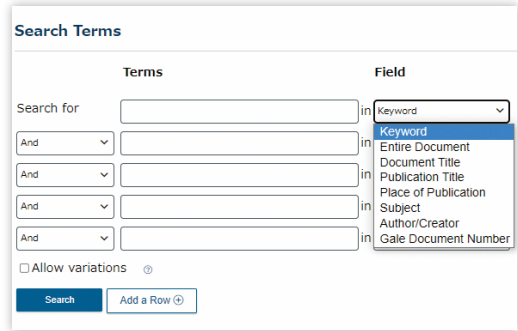
香港基本法



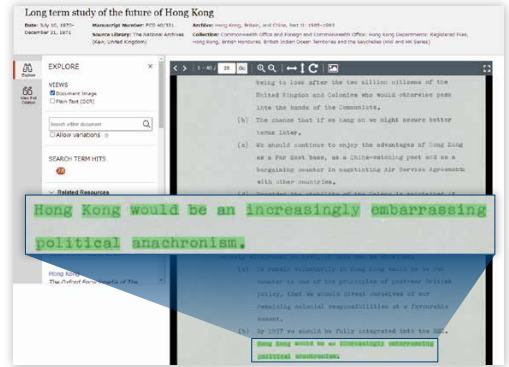
共同宣言後、中国政府は返還後の香港の憲法に相当する基本法の制定に着手した。左は基本法起草委員会が1987年に提出した条文草案。[FCO 40/2198] 基本法の草案が明らかになると、共同宣言との間に整合性が見られないとの疑いが英国側に生じた。右は基本法に関する英中間の意見交換に関する文書を集めたファイル [FCO 40/2995] 中の文書で、英国の懸念を中国に伝えている。



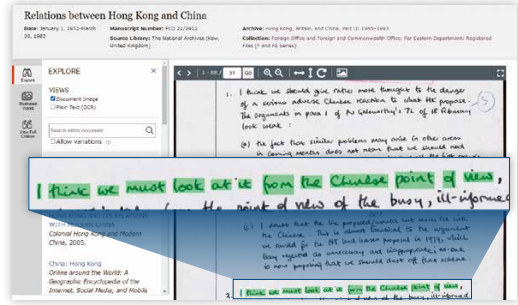
トップページ



詳細検索では、文書タイトルや全文の他に英国公文書館の文書番号 (Manuscript Number) を検索範囲に指定することができます



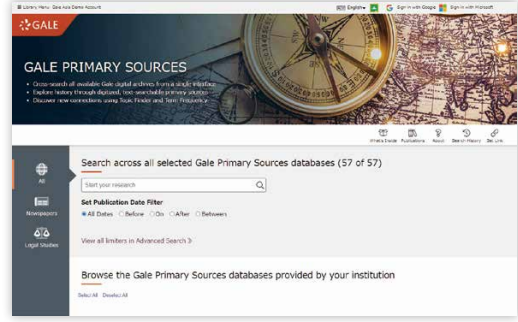
一字一句をフルテキスト検索。検索語はハイライト表示



手稿資料もフルテキスト検索できる手書き文字認識を実装

Manuscript Number	Document Title	Date
FCO 40/37	Governor's extension of tour	January 1-December 31, 1968
FCO 40/38	Appointments to the Legislative Council of Hong Kong	January 1, 1967-October 3, 1968
FCO 40/39	Commission of Enquiry into the Kowloon disturbances: additional brief for Secretary of State's visit to Hong Kong	January 1, 1967-January 5, 1968
FCO 40/40	Departmental briefs about Hong Kong	January 1, 1967-May 14, 1968
FCO 40/41	Departmental briefs about Hong Kong	January 1-December 31, 1968
FCO 40/42	Constitutional development	January 1, 1967-July 2, 1968
FCO 40/43	Governorship of Hong Kong	October, 1965-October 15, 1968
FCO 40/44	Proposal to appoint	January 1, 1967-1968

文書の文書番号、文書タイトル、年代を示したページが設けられ、各文書にハイパーリンクされています



統合検索プラットフォーム Gale Primary Sources では追加コストなしで導入済の Gale の買切りアーカイブとの横断検索ができます

データベースの概要

- ◆ 収録資料：外務・英連邦省文書 FCO 40 (Hong Kong Departments: Registered Files, Hong Kong, British Honduras, British Indian Ocean Territories and the Seychelle), FCO 21 (Far Eastern Department: Registered Files)
- ◆ 収録資料の種別：タイプ打ち文書、手稿(フルテキスト検索に対応)
- ◆ 収録資料の期間：1965年-1993年
- ◆ 言語：英語他
- ◆ 総ページ数：約39万ページ
- ◆ 原資料所蔵機関：英国国立公文書館
- ◆ 機能：ページ送り、画面拡大・縮小、全画面表示、輝度・コントラスト調整のビューワ機能の他、印刷、PDFファイルのダウンロード、OCR/HTR テキストのダウンロード、書誌自動生成、書誌情報のエクスポート、メール送信、Google/Microsoftログインとクラウド連携を実装
- ◆ 検索：国立公文書館の書誌情報に備っていない文書種別、発信者、受信者、発信日、補足情報等の情報を小社編集スタッフが文書単位でメタデータとして付与することで、精度の高い検索を可能にしています。

解題 (英語)

- 「香港、英国、中国 第2部：1963年-1993年」の紹介 (David Clayton、ヨーク大学歴史学部講師)
- 「香港：英領植民地から中国のグローバルシティへ」(Chi-Kwan Mark、ロンドン大学ロイヤル・ホロウェイ校講師)
- 「機が熟するとき：香港の将来」(Tai-lok Lui、香港教育大学教授)
- 「植民地香港における汚職と改革」(Florence Mok、南洋理工大学准教授)



すべてのコンテンツと機能をお試しいただける無料トライアルをご提供しております。
 商品に関するお問い合わせは、センゲージャーニング株式会社までお願いします。
 Tel : 03-3511-4390 E-mail : GaleJapan@cengage.com URL : www.gale.com/jp